

ビキニ水爆被災62年

2016年3・1ビキニデー



1954年3月1日、米国は中部太平洋マーシャル諸島にあるビキニ環礁で水爆実験を行いました。水爆の威力は広島型原爆の1000倍とも言われ、マーシャル島民や近海で操業していた焼津のマグロ漁船第五福竜丸をはじめ多くの漁船の船員に大量の放射能を浴びせました（画像は被災後焼津港に入港した“第五福竜丸”）。この「ビキニ事件」をきっかけに、核兵器廃絶の世論と運動が沸き起こりました。

「核兵器をなくそう」の運動の出発点となった3月1日を心に刻み、「核兵器のない平和の世界を実現したい」という思いをひとつに、

3月1日(火)は焼津へ!

AM

久保山愛吉氏墓参行進

9:15 焼津駅南口集合 9:30 出発

1954年に行われた中部太平洋ビキニ環礁での水爆実験で被災し、同年9月23日に死去した久保山愛吉氏の墓がある弘徳院まで、愛吉さんが好きだったバラの花を手に行進します。

墓前祭 (日本宗教者平和協議会主催)

10:30 弘徳院にて

※弘徳院から焼津市文化センターまで、実行委員会のバスが出ます。(運賃おとな300円・こども150円)

【バス乗り場】県道沿いアンピア駐車場前

PM

3・1ビキニデー集会

「核兵器のない世界」を実現するために、日本とアジア・太平洋、世界の人々との共同を発展させます。

【会場】焼津市文化センター大ホール

【時間】13:00~15:30 (開場12:00)

※プログラムは裏面をごらんください

焼津駅南口4番乗り場より「さつき」に乗車(6分)、「文化センター前」で下車(運賃200円)、徒歩1分。お帰りは「ゆりかもめ」にご乗車ください。

(行き 焼津駅前) 10:50発 11:53発

(帰り 文化センター前) 15:29発 16:29発 17:25発

主催 原水爆禁止世界大会実行委員会・被災62年2016年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

原水爆禁止静岡県協議会(054-253-1854) 静岡県生活協同組合連合会(054-253-5987) 静岡県労働組合評議会 (054-287-1293)
静岡県原水爆被害者の会(054-364-4189) 自由法曹団静岡支部(053-454-5535)

3・1ビキニデー集会プログラム



朗読劇「ここが家だ」について

「第五福竜丸事件」から3年後、画家のベン・シャーン (1898～1969) が月刊誌「ハーバース」に挿絵“Lucky Dragon Series”を連作。

50年後、詩人のアーサー・ピナード (1967～) がこの絵に詩をつけ、絵本「ここが家だ ベン・シャーンの第5福竜丸」を出版。第五福竜丸の無線長だった久保山愛吉が主人公のこの作品を朗読劇として演じる。



美帆シボさん 平和アニメ「つるのこっけ」制作、世界で普及。フランス平和首長会議顧問、長崎平和特派員、ひろしま平和大使。



静岡県原水爆被害者の会 会長 川本司郎氏

第1部 13:00～13:40

- ◆オープニング うたごえ協議会
- ◆主催者あいさつ 静岡県原水爆被害者の会会長 川本司郎氏
- ◆来賓あいさつ 焼津市長 中野弘道氏 他
- ◆メッセージ紹介
- ◆主催者報告 原水爆禁止世界大会実行委員会



第2部 13:50～15:30

- ◆文化企画 朗読劇「ここが家だ」 出演：東京芸術座9条の会・新劇人会議有志／演出：鈴木龍男（前進座）

【東京芸術座9条の会】 1959年に発足した東京都練馬区にある劇団。2004年に9条の会を座内で発足。被災60年を機に9条の会として街頭でも訴えようと取り組み、本公演の合間に新劇人会議に加盟している演劇人有志とともに、この作品を上演。

【新劇人会議】 1960年、日米安保改定にあたり、自由な演劇創造活動への影響を感じとった当時の演劇人によって結成。現在34劇団、4団体、個人が加盟。

- ◆ビキニ被災をうけたマーシャル島民 国際司法裁判所へ、核保有国を提訴 マーシャル諸島共和国代表
- ◆ビキニ被災事件を語る
- ◆特別企画・映像によるフランスからの連帯メッセージ 美帆シボさん（フランス在住 静岡県島田市金谷出身）
- ◆ビキニ被災調査・研究の取り組み報告
- ◆「平和行進・原水爆禁止世界大会に向けて」リレートーク
- ◆集会アピールの採択

「被災62年2016年3・1ビキニデー集会参加のよびかけ」より

2015年5月のNPT再検討会議の結果を踏まえ、秋の国連総会では核兵器の非人道性に焦点を当て核兵器の廃絶を強調する諸決議が、圧倒的多数の国々の賛成で次々採択され、禁止条約について議論する「作業部会」の設置を決めるなど核兵器廃絶への動きが加速し、核保有国を追い詰めています。

被災62年2016年3・1ビキニデー集会は、人類の目標となった「核兵器のない世界」を実現する、日本とアジア・太平洋、世界の人々との共同を発展させる重要な機会です。また、ビキニ事件の実相をひろげ、原水爆禁止運動の教訓を学び、核兵器のない世界へ、平和行進、世界大会に向かう運動の出発点です。人類の未来を守る核兵器禁止を共通の目標に、行動するすべてのみなさんに国際的連帯、国民的共同の場として、とりわけ希望ある未来をを求める若い世代のみなさんとの連帯の場としての被災62年2016年3・1ビキニデー集会への賛同と参加をよびかけます。

2016年1月 原水爆禁止世界大会実行委員会 被災62年2016年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

←←←←←←←←←←←←←←←← 関連企画のご案内 →→→→→→→→→→→→→→→→

◆3・1ビキニデー日本原水協全国集会 主催 原水爆禁止日本協議会

——国際交流会議——	——全体集会——
2月28日(日) 14:30～17:30 グランシップ (JR東静岡駅南口より徒歩3分)	2月29日(月) 13:00～15:00 グランシップ・中ホール
東富士基地ウォッチング(オプション企画)	——分科会——
2月29日(月) 集合8:15 JR静岡駅南口～ 解散12:15 グランシップ前 (事前予約制)	2月29日(月) 15:30～18:30 グランシップ内会議室

◆3・1ビキニデー宗教者

平和運動交流集会
主催 日本宗教者平和協議会
2月29日(月)
14:00～17:00
かんぼの宿(焼津市)